

高等部 3年 卒業生の話进行こう

卒業が近くなってきた1月、高等部3年では卒業後の生活について、3年前の卒業生から話を聴く授業をもちました。

「仕事では挨拶と返事がとても大事です」「報告は聞こえる声で言わないとだめです」「イライラした時はできるだけ楽しいことをして気持ちを切り替えるようにしています」「グループホームのいいところは、自分の部屋があって自由なところです」など、仕事やグループホームのことなど「10の質問」について答えを聴きました。

親近感と実感をもって話してくれる年齢の近い先輩の言葉は、身近なこととして興味を持ちやすく、最後に「グループホームで暮らしてみたい人」と呼びかけられるとサッと何人もの手があがるなど、それぞれ、卒業後の生活についてイメージを作ることができました。

自信に満ちた表情で質問に答える卒業生の様子にも、社会での成長を感じる時間でした。

